

浅井町 ふれあいたより

4月号

重点施策 「安全で安心なまちづくりと子どもたちの健全育成」 発行日 平成 29 年 4 月 1 日 発行者 浅井町地域づくり協議会

一宮市浅井町前野字郷西 85 (浅井町出張所)

いのちを大切にするまちづくり

浅井町地域づくり協議会 相談役 奥田 義徳

地域活動 13 年、連区長や公民館長などを引き受け、「不器用な自分に務まるのか」と自問しつつ、「しくじったら ゴメンナサイ だ」と、たえず気持ちを奮い立たせて努めてきました。思い出に残る事業は、①平成 17 年:大相撲の荒汐部屋を浅井町に迎える②平成 22 年:新浅井公民館の設計 ③平成 24～28 年:浅井町地域づくり協議会の設立と運営 の三つです。多くの方々に支えていただきありがとうございました。



4 月より、町会長会、地域づくり協議会、公民館、民生児童委員協議会、長寿会、児童育成協議会など、浅井町の主要団体役員がすべて若返り、新たな一歩を踏み出します。とくに今年は地域づくり協議会提案事業の初年度にあたり、「安全で安心なまちづくり」を目指し、22 町内の防災資器材整備をはじめ、連区一体となって地域防災の促進に努めます。

子どもたちの将来は私たちの将来であり希望でもあります。「子どもたちの健全育成」を地域の責務ととらえ、大切ないのちを守りすこやかな育ちをサポートしなければなりません。学校外活動推進委員会も「わくわく情報」で子ども行事やスポーツ教室を紹介、「きずなづくり」と「社会ルールの学び」を呼びかけております。

「うれしいとき、かなしいとき、不安なとき、子どもたちはいつも親の顔を見、背を見ています。居場所を確認して大人のふるまいを見ています。いつも子どもたちの目線に立ち、その瞳を見て語りかけてください。きっと応えてくれます」。あいさつ運動、見守り隊、子ども行事への参加など、地域の皆様のご協力をお願いします。

恩を送り伝える

一宮市立浅井南小学校長 真野 なおみ

11月に、同窓会の方に教えていただきながら全校児童が苗を植えたパンジー。厳しい寒さに耐え 3 月に入りようやく黄色や紫、白のかわいい花を咲かせてくれました。この花は、毎年卒業式の会場を飾り、4 月には、入学式の会場を飾ります。鉢は、1 年生の時にアサガオを育てたおそろいの青い鉢です。6 年前の 4 月には、家の人に手を引かれて校門をくぐった卒業生も、このパンジーに迎えられたはずです。そして今、そのパンジーに送られる日がやって来たのです。



6 年間、ずっと見守り、支えてくださった保護者のみなさんや地域の方々の温かい思いや願いを胸に、80 名の卒業生は新しい世界でさらに大きく羽ばたいてくれることでしょう。

そして、いつの日か、自分たちがいただいた恩を、後に続く人たちへと送り伝えていってけると信じています。

2年間を振り返り

浅井公民館長 和田 勝美



さて皆様、今回浅井公民館長の2年という任期が満了となり、3月をもちまして公民館長を退任することとなりました。公民館長2年、副館長2年その他のお手伝い1年と合計5年に亘り、浅井町民の皆様の少しでもお役に立てればと思いお手伝いをさせて頂きました。おかげさまをもちまして、皆様のお力添えを頂き、無事お役を全うすることができ、本当に皆様へ感謝申し上げます。

改めまして、大変お世話になりました。

手をつなぐ子らの教育展

第55回「一宮手をつなぐ子らの教育展」が2月3日(金)

から7日(火)までスポーツ文化センターで開催されました。今回のテーマの「できたよ かけたよ たのしいよ」のとおり、特別支援学級に通う児童・生徒の作品は、いずれも個性豊かな特徴のある作品ばかりでした。日常生活の中で感じたこと、見つけたこと、調べたことなどを絵や立体で表現した作品で会場を訪れた方々から暖かい励ましの言葉が溢れていました。



(浅井中学校)



(浅井小学校)



(浅井北小学校)



(浅井南小学校)

浅井児童館おたのしみ会

2月25日(土)に浅井児童館でおたのしみ会が開かれ



ました。ダンスで盛り上げた後は、小学校高学年の女の子達が手とコップだけで音を出す「カップス」という演奏をうれしいひなまつりの曲に合わせて披露。ぴったり息の合った演奏にみんな引き込まれました。

その後のカードゲームは小さな子から小学生までみんな夢中でした。浅井児童館には年齢を問わずわくわくがたくさんあります。4月から楽しい企画が盛りだくさんあり皆様のご来館をお待ちしております。

浅井中リトルアーティスト展

2月20日(月)から26日(日)まで東浅井にある”もりのギャラリー”で「浅井中リトルアーティスト展」が開催されました。中学美術部と特別支援学級の生徒が、それぞれの感性で作上げた水彩画、油絵、イラスト画などの作品が所狭しと展示されていました。いずれの作品も丹精を込めた力作揃いで美術部の生徒、特別支援学級の生徒のコラボの展示会はこれからの無限の可能性、明るい未来が期待できる内容でした。来年もぜひご覧ください。

